

2025年9月の青森県の天候(速報)

令和7年10月2日
青森地方気象台

【特徴】

○高温

1 天候経過

全般 この期間、高気圧に覆われ晴れの日が多かったため、気温が高くなった。また、前線や低気圧の影響で、曇りや雨の日もあり、特に1日から2日にかけては、青森県の北側に前線がのびていたため、暖かくて湿った空気が入り、大気の状態が不安定となった。そのため、日最大10分間降水量がむつで15.5mm(1日)、鱒ヶ沢で17.5mm(2日)を観測し、9月として1位となった。

平均気温は、概ね平年よりかなり高かった。降水量は、津軽と下北では平年並または多かったが、津軽ではかなり多い所もあった。三八上北では平年並または少なかったが、多い所もあった。日照時間は、平年より多いまたはかなり多かった。

上旬 この期間、高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、低気圧や前線の影響で、曇りや雨の日もあった。

平均気温は、平年より高いまたはかなり高かった。降水量は、津軽と下北では平年並または多かったが、津軽ではかなり多い所もあった。三八上北では平年並または少なかったが、かなり多い所もあった。日照時間は、平年並だが津軽では少ない所もあった。

中旬 この期間、高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、低気圧や前線の影響により、曇りや雨の日もあった。

平均気温は、平年よりかなり高いまたは高かった。降水量は、平年並または多かった。日照時間は、概ね平年より多かった。

下旬 この期間、高気圧に覆われ晴れの日が多かったが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もあった。

平均気温は、平年よりかなり高いまたは高かった。降水量は、平年並だが津軽と下北では多い所もあった。日照時間は、概ね平年よりかなり多かった。

注意事項

この資料内のデータは、現時点での速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

本資料に掲載されている観測値は、断り書きがない限り、青森は気象官署、深浦・むつ・八戸は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所(アメダス)の観測値を使用しています。

観測所一覧表、観測所配置図、平年値等を必要とされる方は、青森地方気象台ホームページをご覧ください。または当台担当者までお問い合わせください。

なお、本資料の著作権は青森地方気象台が有します。掲載されているデータや図表を利用する場合は、「青森地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

本資料に関するお問い合わせ先
青森地方気象台 電話(017)741-7413

2 極値・順位の更新等 9月

(1) 官署及び特別地域気象観測所(青森・深浦・むつ・八戸):9月として3位まで記載

要素名	地点名	観測値	順位	起日	従来の極値	観測年	起日	統計開始年
日最大10分間降水量 (mm)	青森	14.5	2	2	17.1	1943	8	1937
	むつ	15.5	1	1	15.3	1961	9	1937
日最低気温の高い方 から(℃)	むつ	23.5	2	2	23.7	2010	1	1935
月平均気温の高い方 から(℃)	青森	22.2	3	—	23.5	2012	—	1882
	むつ	21.2	3	—	22.2	2012	—	1935
	八戸	21.6	3	—	23.1	2012	—	1936

(2) 地域気象観測所(青森・深浦・むつ・八戸を除く):9月として1位を記載(統計期間10年以上)

要素名	地点名	観測値	順位	起日	従来の極値	観測年	起日	統計開始年
日最大10分間降水量 (mm)	鱒ヶ沢	17.5	1	2	14.5	2014	10	2009
日最低気温の高い方 から(℃)	野辺地	23.2	1	2	23.1	2011	2	2009
	青森大谷	22.4	1	2	22.4	2007	20	2003

地域気象観測所の降水量の最小単位は2008年3月25日まで1mm単位(2008年3月26日から0.5mm)

3 日々の気圧配置 9月

- 1日:前線が、華中から北海道付近にのび、前線上の低気圧が日本海を北東へ進む。
- 2日:前線が、引き続き華中から千島近海にのび、前線上の低気圧が日本海にあつて北東へ進む。
- 3日:日本の東にある低気圧からのびる前線が、東北地方を南下する。一方、日本海にある高気圧が、東へ進む。
- 4日:北日本は、北海道付近にある高気圧に覆われる。
- 5日:前線が日本海から東北地方を通り、日本の東に進む。一方、北日本は、日本海西部にある高気圧に覆われる。
- 6日:東北地方は、引き続き日本海にある高気圧に覆われる。
- 7日:本州付近は、日本の東にある高気圧に覆われる。一方、日本海北部にある低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。
- 8日:前線が東北地方をゆっくり南下する。一方、北日本は、華北にある高気圧に緩やかに覆われる。
- 9日:前線が、東北南部に停滞する。一方、北日本は、朝鮮半島付近にある高気圧に覆われる。
- 10日:北日本は、日本海にある高気圧に覆われる。

- 11日:前線が、東シナ海から東日本を通過して日本の東にのび、前線上の低気圧が三陸沖を東へ進む。一方、北日本は、沿海州付近にある高気圧に覆われる。
- 12日:北日本は、千島近海付近にある高気圧に覆われる。
- 13日:前線が、華中から本州を通過して日本の東にのび、前線上の低気圧が日本海を北東へ進む。
- 14日:千島近海付近にある低気圧から、本州を通過して華中に前線がのびる。一方、東北地方は、日本海にある高気圧に覆われる。
- 15日:東北地方は、日本の東にある高気圧に覆われる。
- 16日:日本付近は、日本の東と南にある高気圧に覆われる。
- 17日:前線が、華中から東北北部を通過して、日本の東にのびる。
- 18日:前線が、東北地方を南下する。一方、北日本は、大陸の高気圧に覆われる。
- 19日:北日本は、日本海にある高気圧に覆われる。
- 20日:前線を伴った低気圧が、日本海を北東へ進む。

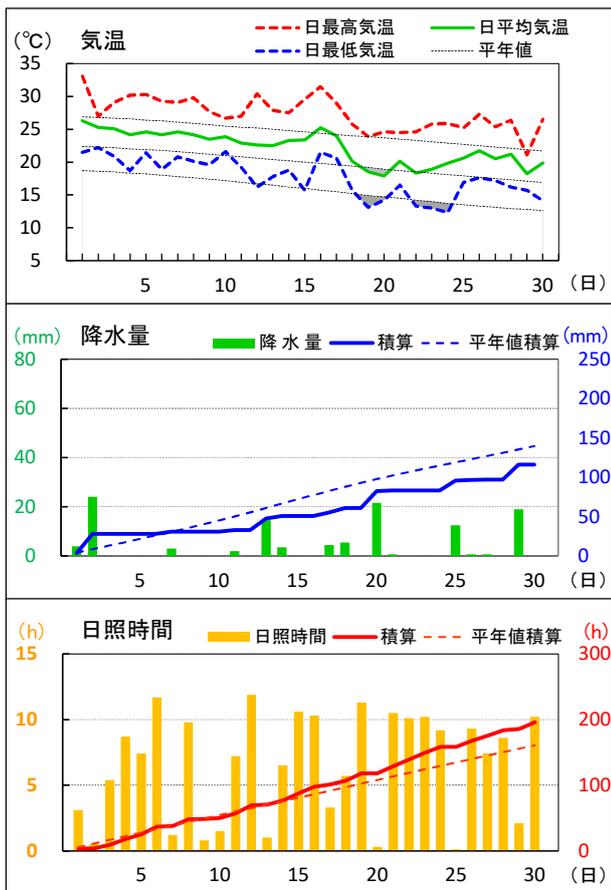
- 21日:前線を伴った低気圧が、北海道付近にあつて、北東へ進む。一方、本州付近は、大陸にある高気圧に緩やかに覆われる。
- 22日:北日本は、日本海にある高気圧に覆われる。
- 23日:北日本は、日本の東にある高気圧に覆われる。
- 24日:北日本は、引き続き千島の東にある高気圧に覆われる。
- 25日:日本海北部にある低気圧からのびる前線が、北日本を通過する。
- 26日:本州付近は、大陸の高気圧に緩やかに覆われる。
- 27日:本州付近は、日本海にある高気圧に覆われる。
- 28日:東北地方は、日本の東にある高気圧に覆われる。
- 29日:前線を伴った低気圧が、日本海から東北地方を通過し、三陸沖に進む。
- 30日:日本付近は、黄海付近にある高気圧に緩やかに覆われる。

4 青森の天気概況 9月

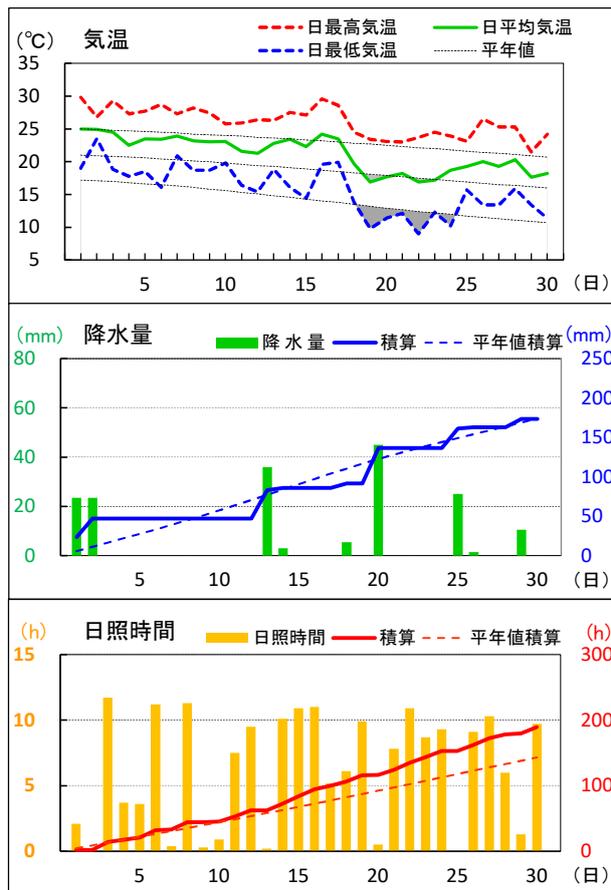
日付	06時～18時	18時～翌06時
1日	曇後一時雨	曇時々晴一時雨、雷を伴う
2日	雨時々曇、雷を伴う	曇時々雨、雷を伴う
3日	晴一時雨後曇	晴時々曇
4日	曇時々晴	曇後一時雨
5日	曇一時雨後晴、雷を伴う	晴
6日	晴	晴時々曇
7日	雨時々曇	曇時々雨
8日	晴時々曇	曇時々晴
9日	曇後一時雨	曇時々雨
10日	曇後一時雨	雨時々曇
11日	曇一時雨後晴	晴
12日	晴	晴後時々曇
13日	雨時々曇	雨時々曇
14日	曇時々雨後晴	晴時々曇
15日	晴	晴
16日	晴	曇一時晴後雨
17日	雨後曇時々晴	雨時々曇
18日	雨後晴一時曇	晴時々曇
19日	晴	曇時々晴
20日	雨時々曇	雨時々曇一時晴
21日	晴一時雨	晴
22日	晴	曇時々晴
23日	晴一時曇	晴
24日	晴後一時曇	曇時々晴一時雨
25日	雨時々曇	晴一時曇後時々雨
26日	晴時々雨一時曇	雨時々晴後曇
27日	晴一時雨	晴
28日	曇時々晴	曇時々雨
29日	雨後曇時々晴、雷を伴う	晴
30日	晴一時雨	曇一時晴

5 気象経過図 9月

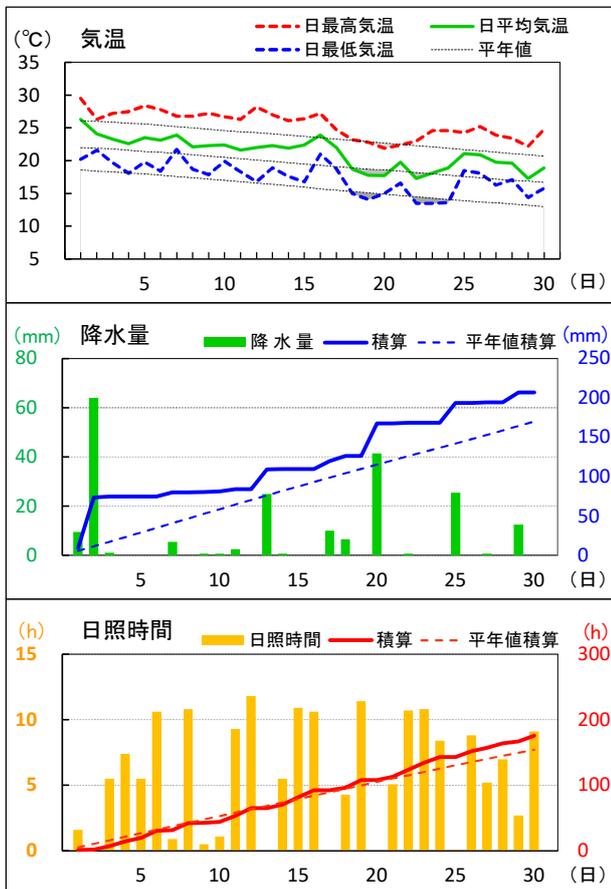
青森



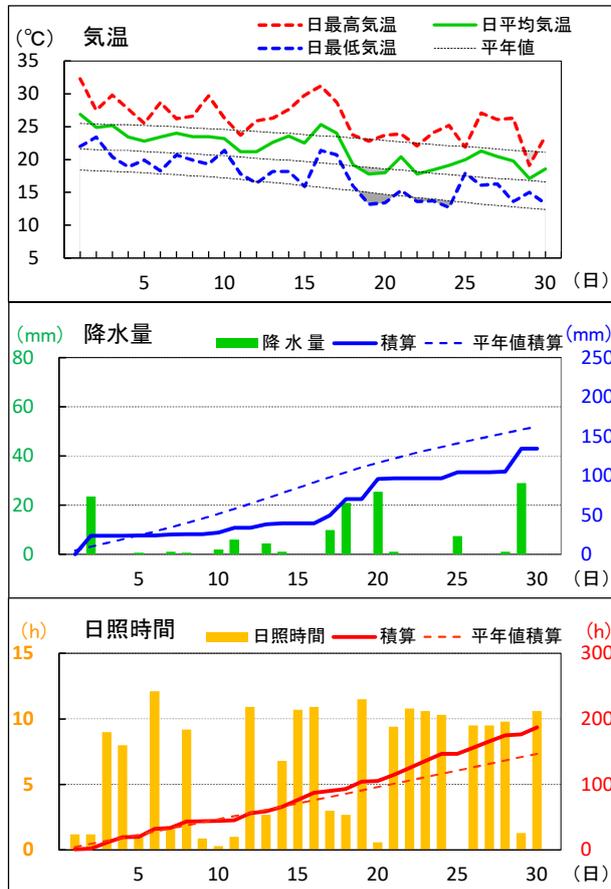
むつ



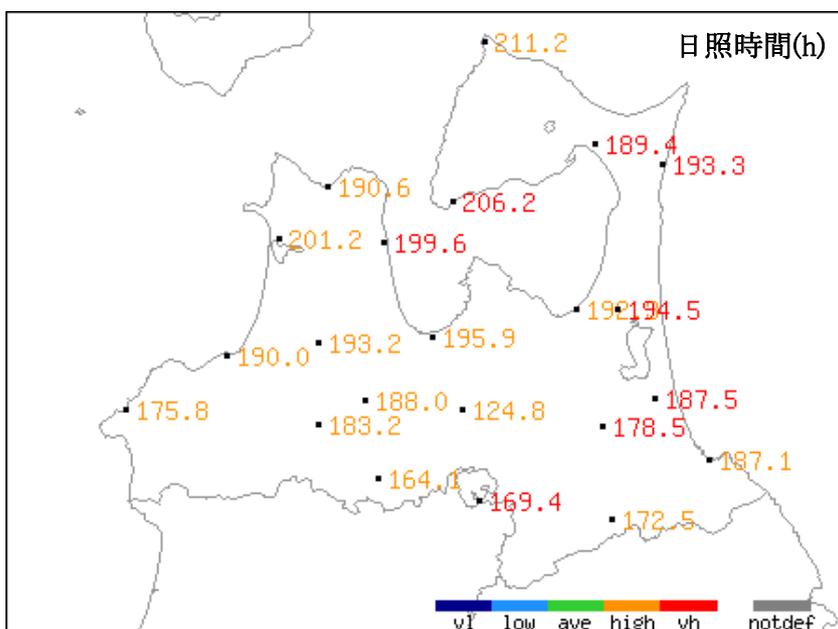
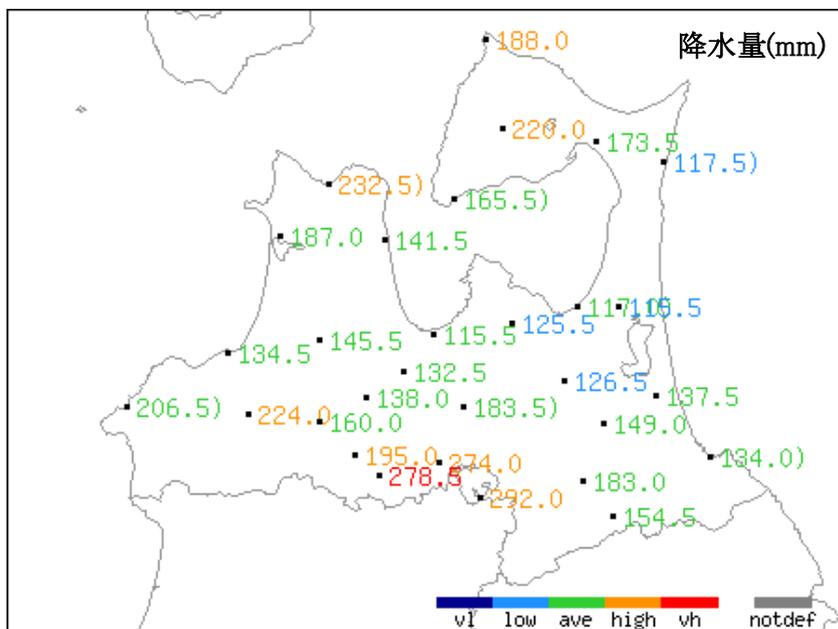
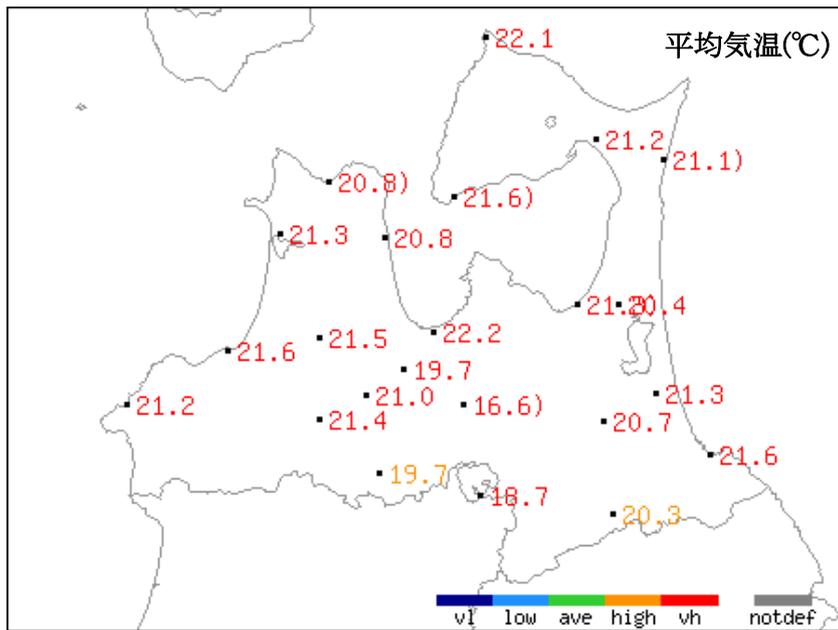
深浦



八戸



6 気象分布図(平均気温・降水量・日照時間) 9月



階級区分

- vl : かなり低い(少ない)
- low : 低い(少ない)
- ave : 平年並
- high : 高い(多い)
- vh : かなり高い(多い)
- notdef : 資料なし

記号の意味

- 値 : 正常値
- : 現象なし
- 値) : 準正常値
- 値] : 資料不足値
- × : 欠測

観測所		要素 期間	平均気温（値℃、平年差℃）				降水量（値mm、平年比％）				日照時間（値h、平年比％）			
			上旬	中旬	下旬	月	上旬	中旬	下旬	月	上旬	中旬	下旬	月
気象 官署	青森	本年	24.6	22.0	19.9	22.2	31.0	51.5	33.0	115.5	50.1	68.1	77.7	195.9
		平年	22.0	19.9	17.7	19.9	38.4	58.8	35.8	133.0	56.0	53.3	53.1	162.4
		平年差(比)	+2.6	+2.1	+2.2	+2.3	81	88	92	87	89	128	146	121
		階級区分	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並	平年並	多い	平年並	平年並	多い	かなり多い	多い
特別 地域 気象 観測 所	深浦	本年	23.4	21.0	19.2	21.2	81.0)	86.5	39.0	206.5)	44.1	63.8	67.9	175.8
		平年	21.5	19.5	17.5	19.5	56.7	57.7	49.2	163.6	54.1	51.4	49.9	155.3
		平年差(比)	+1.9	+1.5	+1.7	+1.7	143	150	79	126	82	124	136	113
		階級区分	高い	高い	高い	かなり高い	多い	多い	平年並	平年並	少ない	多い	かなり多い	多い
	むつ	本年	23.7	21.3	18.6	21.2	47.0	89.5	37.0	173.5	45.4	70.9	73.1	189.4
		平年	20.7	18.9	16.7	18.7	48.8	73.8	41.2	163.8	44.9	48.4	51.6	145.0
		平年差(比)	+3.0	+2.4	+1.9	+2.5	96	121	90	106	101	146	142	131
		階級区分	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並	平年並	平年並	平年並	平年並	多い	かなり多い	かなり多い
	八戸	本年	24.1	21.5	19.3	21.6	27.5	68.0)	38.5	134.0)	44.5	60.8	81.8	187.1
		平年	21.4	19.7	17.3	19.4	40.7	74.9	40.7	156.3	47.7	49.7	51.2	148.2
		平年差(比)	+2.7	+1.8	+2.0	+2.2	68	91	95	86	93	122	160	126
		階級区分	高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並	平年並	平年並	平年並	平年並	多い	かなり多い	多い
地域 気象 観測 所	五所川原	本年	24.1	21.4	19.1	21.5	62.0	52.0	31.5	145.5	51.8	66.9	74.5	193.2
		平年	21.7	19.6	17.2	19.5	43.2	51.4	39.4	133.9	56.8	52.2	51.8	160.2
		平年差(比)	+2.4	+1.8	+1.9	+2.0	144	101	80	109	91	128	144	121
		階級区分	高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	多い	平年並	平年並	平年並	平年並	多い	かなり多い	多い
	弘前	本年	23.8	21.4	18.9	21.4	51.5	76.0	32.5	160.0	46.0	64.1	73.1	183.2
		平年	21.7	19.5	17.1	19.4	40.1	60.9	36.5	136.3	56.0	52.2	50.2	158.3
		平年差(比)	+2.1	+1.9	+1.8	+2.0	128	125	89	117	82	123	146	116
		階級区分	高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	多い	多い	多い	平年並	少ない	多い	かなり多い	多い
	黒石	本年	23.6	20.8	18.5	21.0	36.5	72.5	29.0	138.0	48.8	62.4	76.8	188.0
		平年	21.3	19.2	16.7	19.0	34.9	56.8	34.3	125.9	55.7	51.7	51.7	159.1
		平年差(比)	+2.3	+1.6	+1.8	+2.0	105	128	85	110	88	121	149	118
		階級区分	高い	高い	かなり高い	かなり高い	平年並	多い	平年並	平年並	平年並	多い	かなり多い	多い
三沢	本年	23.8	21.2	19.0	21.3	31.0	73.5	33.0	137.5	43.5	60.6	83.4	187.5	
	平年	21.1	19.4	17.2	19.2	45.0	79.2	39.8	164.0	46.5	48.5	50.6	145.6	
	平年差(比)	+2.7	+1.8	+1.8	+2.1	69	93	83	84	94	125	165	129	
	階級区分	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並	平年並	平年並	平年並	平年並	多い	かなり多い	かなり多い	
十和田	本年	23.3	20.6	18.3	20.7	32.5	91.5	25.0	149.0	43.8	57.9	76.8	178.5	
	平年	20.6	18.7	16.3	18.5	41.1	77.6	41.2	159.9	44.9	46.6	49.2	140.6	
	平年差(比)	+2.7	+1.9	+2.0	+2.2	79	118	61	93	98	124	156	127	
	階級区分	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並	平年並	平年並	平年並	平年並	多い	かなり多い	かなり多い	

※ “値”は準正常値で、データの一部に欠測がある。“値”は資料不足値で、平年差(比)及び階級区分は求めない。“-”は現象がない。